



2016年7月・8月合併号

最新ニュース



ジュニパーの「Cloud-Enabled Branch」で提案範囲を拡大

ジュニパーは、SDN と NFV の両技術を融合して、汎用性のある ZTP（ゼロタッチ プロビジョニング）デバイスに活用。その結果、支店など拠点環境向けの総合的なサービスをユーザー企業に提供できるようになりました。

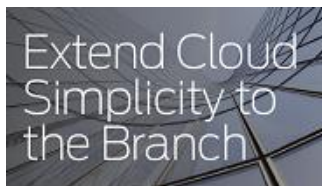
ジュニパーのクラウド対応エンタープライズアーキテクチャ「Unite」は、SDN と NFV をデータセンターやクラウドから切り離し、事業拠点でジュニパーやサードパーティのサービスやアプリケーションとの混在利用を可能にします。[「Cloud-Enabled Branch」の発表](#)で明らかになったように、真の拡張性を備えたソリューションの登場により、支店など事業拠点での導入や管理がきわめて簡単に実行できます。

マネージドサービスプロバイダ（MSP）はもちろん、サービス提供対象をユーザー企業の事業拠点レベルにまで広げようと考えているすべてのパートナー様にとっても画期的な製品です。こうした拠点向けのアプリケーションやサービスのプロビジョニングに必要な要素が1つのプラットフォーム上にすべてそろっているため、非技術系のスタッフしかいない拠点でも、箱から取り出し、ケーブルを配線して、電源を入れるだけの簡単設定です。ジュニパーのマーケティング責任者の言葉を借りれば、「[これ1台で拠点のニーズに十分対応可能](#)」なのです。

この Cloud-Enabled Branch はお客様のビジネスにさまざまな可能性をもたらします。本ニュースレターのクラウド対応エンタープライズのコーナーと、パートナーセンターの[「新発売」のページ](#)に詳しい説明があります。どうぞご一読ください。

末筆ながら販売活動での皆様のご成功をお祈りしております。

アジア太平洋地域パートナー&アライアンス担当 VP
ミッチ・ルイス



ジュニパーの「[Cloud-Enabled Branch](#)」でお客様の事業拠点をクラウド環境への入口に

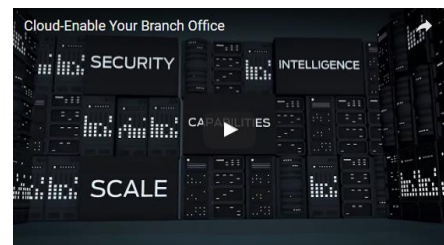
ジュニパーは SD-WAN と NFV の技術を融合し、お客様の事業拠点の環境づくりに革命をもたらします。導入、管理、進化が驚くほど簡単に実現します。

お客様のニーズに合わせてカスタマイズしたサテライト設備を構築する流れが、ジュニパーの [Cloud-Enabled Branch](#) で簡略化・自動化されます。自由度の高い導入モデルをサポートしており、IT 専門家がわざわざ拠点まで設置作業に出向く必要がないため、パートナー様提供のソリューションとしては理想的です。また、マネージド サービスの提供やお客様管理のネットワークのサポートも複数の方法があります。

[Cloud-Enabled Branch](#) は、ジュニパーの「[Unite Enterprise Architecture](#)」を広域に分散する事業拠点にまで拡張します。その基盤となるのは、シンプルに徹した単一の「ネットワークサーバー」です。最新の SD-WAN 機能、シンプルなレベルから高度なレベルまで網羅する多彩なルーティング機能、総合的な次世代ファイアウォール機能を搭載し、優れたネットワークパワーを発揮します。

圧倒的な魅力

このネットワーク プラットフォームは、動作環境として x86 をサポートするサードパーティ製の仮想化機能が利用できるため、ユーザー数に合わせて拡張できます。この点について、弊社マーケティング責任者のマイク・マーセリンは、自身のブログに投稿した記事「[The Only Piece of Hardware Your Branch Will Ever Need](#)」の中で「圧倒的な魅力」と評価しています。



製品の概要は以下のとおりです。

本ソリューションは、次のコンポーネントで構成されます。

● [NFX250](#) :

仮想化されたサービスやアプリケーションの動作を可能にするコンピューティング能力を持ち、自動化機能で事業拠点の機動性を高めます。

基本的にはネットワーク インタフェースを搭載した高性能サーバーであり、事業拠点内で複数のアプライアンスを管理しやすいデバイスに集約し、カスタム仕様のエンタープライズアプリケーションと連携させてジュニパーやサードパーティのサービスを柔軟に提供できます。ZTP（ゼロタッチプロビジョニング）機能を内蔵しているため、[NFX250](#) プラットフォームに接続するだけで新拠点を立ち上げることが可能です。言い換えれば、一貫性のある設定やポリシーを適用したうえで、自動的にお客様の拠点の運用を自動的に軌道に乗せることができるのです。

● [SRX シリーズ サービス ゲートウェイと vSRX 仮想ファイアウォール](#) :

高性能 UTM サービス、次世代ファイアウォール、脅威に対する臨機応変な防御・情報収集など、多彩な防御を導入する際の基盤となります。

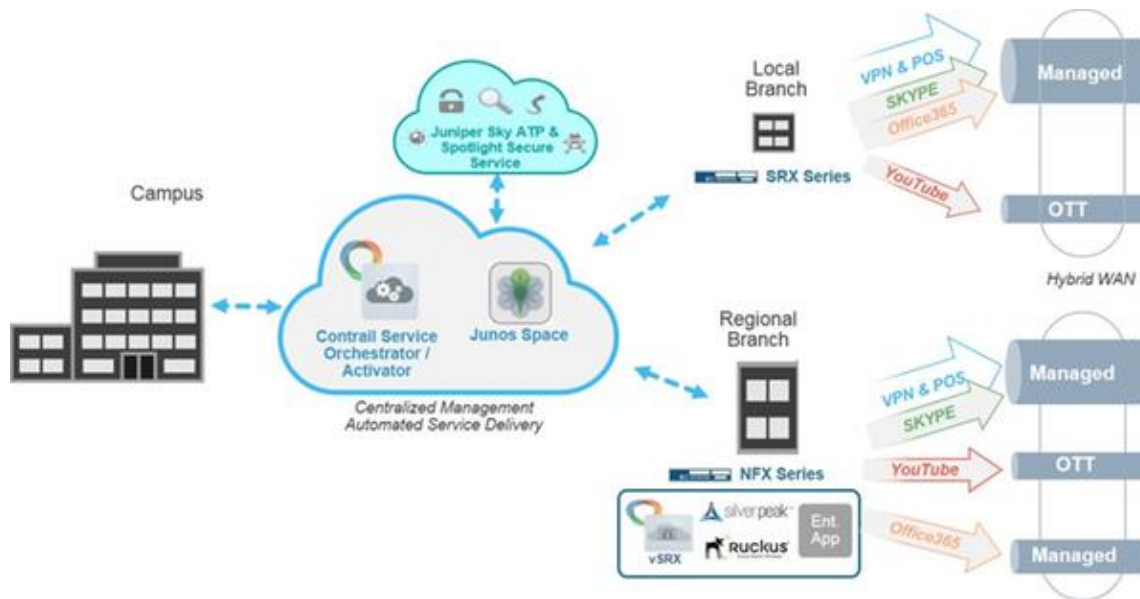
ジュニパーの [Sky Advanced Threat Prevention](#) や [Spotlight Secure](#)、

Junos Space [Security Director](#) と連携させると、拠点数を問わず拡張できる総合的なエンタープライズセキュリティが実現するため、お客様にとってはどの拠点でもセキュリティやポリシーの一貫したサービスを確保できます。

● [Contrail Service Orchestration](#) :

設計、自動化、オーケストレーションの統合ソフトウェアをオープン フレームワーク上に構築し、ジュニパーやサードパーティのサービスを簡単にサポートできます。

SRX シリーズ プラットフォームのアプリケーションやコンテンツの認識機能に、Junos OS ならではの先進のルーティング機能を組み合わせることで、さまざまなネットワーク回線を上手に使い分けながら、サービス品質や信頼性を損なうことなく SD-WAN 機能を導入できます。



もっとオープンに、もっとセキュアに

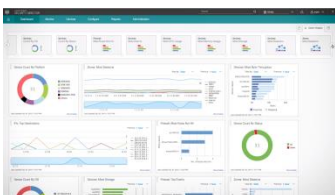
Cloud-Enabled Branch はオープン プラットフォームを採用しているため、パートナー様やお客様がジュニパーの [vMX 仮想ルーター](#) や vSRX 仮想ファイアウォールのほか、Ruckus Virtual Smartzone Controller (vSZ) for WLAN、WAN 最適化用 Silver Peak CPX 仮想アプライアンスといったサードパーティのサービスやアプリケーションなどの仮想化サービスを自由に選定できます。

パートナー センターのセールス用資料をご利用ください

パートナー センターの [「新発売」のページ](#) には、最新の発表へのリンクが用意されています。現在、Cloud-Enabled Branch の主な資料が特集されています。また [「クラウド対応エンタープライズ」のページ](#) でも次の資料が用意されています。

- [FAQ](#)
- [技術系意思決定権者向けプレゼンテーション](#)
- [Video : 支店など事業拠点のクラウド対応を](#)
- [トレーニング](#)
- [ブログ : Partner Watch - Just Add Water](#)
- [プレスリリース](#)
- [ソリューションブリーフ : Cloud-Enabled Branch](#)

セキュリティ関連のニュース・資料



Security Director のデモ利用に新たな選択肢、プロモーションの活用で Q3 案件の成約を支援

パートナー センターの [Security Director デモのページ](#)では、セキュリティ ポリシー管理ソリューションのデモが始まりました。利用方法は下記の 3 種類です。

- インターネット経由で Amazon Web サービスをライブ利用してデモにアクセス
- Security Director In a Box をダウンロードし、インターネット接続なしにデモを実行
- ジュニパー チャンピオン限定 : ジュニパー クラウド ラボでのデモを予約

新しい JSB-Lite

支店などの拠点でゲートウェイの導入を検討しているものの、SRX300/SRX320 ほどの性能は不要とお考えのお客様に、新しい JSB-Lite ソフトウェア パッケージのご紹介です。JSB の機能はそのままに、性能面で下記のような制限を強制適用できます。

- ルーティング/ファイアウォール : 200Mbps
- IPsec VPN : 40Mbps
- NGFW : 40Mbps

SKU とオーダーの詳細については、パートナー センターにある [セキュリティ パートナー アクティベーション キット](#) をご覧ください。

サービス プロバイダ関連のニュース・資料



ジュニパーのクラウド CPE ソリューションを活用した SD-WAN でサービス プロバイダの MPLS 製品を強化

サービス プロバイダにとってソフトウェア定義型 WAN の魅力はどこにあるのでしょうか。デイビッド・ノガー・ポーは先ごろ自身の[ブログ](#)で「MPLS や公衆インターネット、4G/LTE、ブロードバンドなど複数の WAN 回線にまたがってトラフィックを賢く臨機応変に、しかも効率よくルーティングできる」と評価しています。

一方、企業にとって SD-WAN 技術は、拠点のサポートに伴う経済性や拡張性を飛躍的に高めることができます。この点は、本ニュースレターのクラウド対応エンタープライズのコーナーにある **Cloud-Enabled Branch** 関連の記事でも触れています。デイビッド・ノガー・ポーは自身の[ブログ](#)で、企業にとっての SD-WAN のメリットをまとめ、導入形態の選択肢についてレビューしたうえで、サービス プロバイダが SD-WAN 機能を利用してお客様の価値を高め、新たな収益源を育てることが大切だと指摘しています。

同[ブログ](#)記事は、最後に右記のビデオを紹介しています。ビデオでは、サービス プロバイダが収益力のある SD-WAN サービスを開発する上で、[Juniper Cloud CPE ソリューション](#)が威力を発揮する点について解説しています。



ビデオには、コンサルティング会社の PricewaterhouseCoopers の経営コンサルティング担当ディレクター、エイミット・ディール氏が登場します。

パートナー プログラム関連のニュース



ジュニパーネットワークスの「Social on Demand」でパートナー様独自のブランド構築を

ソーシャル メディアに常に付いて回る課題として、定期的に価値のあるコンテンツを作り出せるかどうかが挙げられます。担当者に代わって業界関連ニュースを端から吟味し、フォロワーにどう見せればいいのかアドバイスしてくれるような支援チームがいたら助かるのに...という声も聞こえてきます。実は EMEA 地域に限定してジュニパーのパートナー様（と各社の従業員の皆様）にこうした資料を提供したところ、非常に有益との好反応をいただきました。

このような経緯から誕生したのが、[Juniper Networks Social on Demand](#) です。世界のすべてのパートナー様にご利用いただけます。このプラットフォームでは、膨大な量を誇るジュニパーの公認ソーシャル コンテンツを受け取ることができます。内容は業界全般とジュニパーに特化し

たトピックです。パートナー様は、こうしたコンテンツをカスタマイズして独自色を加え、プラットフォームに用意されたツールで投稿できるようになっています。

SNS のフォロワーに対してパートナー様がオピニオン リーダーとしての立場を確立できるため、地域の調達担当者に対して影響力を発揮しやすくなります。さらに、フォロワーも詳細に関する問い合わせが簡単になり、ソーシャルセリングのプラットフォームの構築にもつながります。詳しくは、[Social on Demand の概要](#)をご覧ください。[利用登録](#)はこちらからどうぞ。

クラウド対応ネットワーク構築にジュニパーのソリューションを売り込むための新たな [JMC ヘルスケア キャンペーン](#) のご紹介です。医療系のネットワーク管理者が求める「シンプル」「セキュア」「オープン」の基準をクリアしています。Juniper Unite クラウド対応エンタープライズのキャンパス向けソリューションや拠点向けソリューションがあれば、医療系のネットワーク特有の成長や複雑化を管理できます。本キャンペーンは、3種類のメール、電子ガイド、IDG ならびに Tech Target による第三者視点の報告書がセットになっています。

アプリ「Juniper 1on1」がアップデート、
ニュースのストリームを選択し、
ジュニパー製品の最新情報を常に取得可能に



ジュニパーのアプリ「Juniper 1on1」がアップデートされました。本バージョンからは、スマートフォンでジュニパーのあらゆる最新情報が取得できます。関心のあるニュース ストリームを選んでおきだけで、新しいコンテンツやアップデートがリリースされるたびに通知が来るようになります。Juniper 1on1 があれば、新たなマーケティング ツールや製品の最新情報を見逃す心配は無用です。

なお、ジュニパーの全製品情報へのアクセスやオフライン利用を目的とした情報のダウンロードは、旧バージョン同様に引き続きご利用いただけます。ジュニパーのあらゆる情報がこれ 1 つで手に取るようにわかる Juniper 1on1。いつでもどこでもスマートフォンとともに持ち歩くことができます。アプリは [iTunes](#) または [Google Play store](#) からダウンロードできます。



パートナー様向けセキュリティ セールス戦略の紹介ビデオ

IDEAS/Connected Minutes のインタビューに、ジュニパーの米州エンタープライズ マーケティング担当上席ディレクター、カーター・カーシュが登場。パートナー様向けの最新のセールス戦略について語ります。



今や誰もが高い関心を持っているセキュリティ問題。ジュニパーでは、パートナー様がお客様とセキュリティについて話す際に強い味方となる多彩なセールス ツールやプロモーション企画、資料を取り揃え、皆様の売上アップを支援します。

最新のセキュリティ パートナー アクティベーション キットなど、カーシュが紹介している各種資料は、パートナー センターの [「セキュリティ ソリューション」のページ](#) で入手できます。

前回の IDEAS/Connected の議事録を公開

パートナー センターの [IDEAS/Connected 議事録リスト一覧はこちら](#)

サービス関連のニュース・資料



入札のチャンスを逃さないための EOL/EOS 延長申請方法

またとない入札機会を逃さないために、EOL（販売終了）と EOS（サポート終了）について例外的な措置（対応言語も含む）が必要な場合、ジュニパーでは検討、承認、もしくは対抗策の提案など効率的な公式プロセスで対応します。

このプロセスでは、ジュニパーは、自社のリスクを抑制しながら、こうした申請あるいはお客様のニーズに対応できます。具体的には、製品出荷、技術サポート、JTAC サポート、補修部品の要件などが含まれます。

申請をお受けするに当たり、ジュニパーの手続き上、製品管理、エンジニアリング、ワールドワイドオペレーション、カスタマー サポート サービス、法務の各部門の担当バイスプレジデントの承認を集めます。許可された期間中、こうした標準外の同意を記録するリポジトリが運用されます。

なお、申請方法については、[JDI カスタマー コンタクト サービスチーム](#) にメールでお問い合わせください（英語対応のみ）。

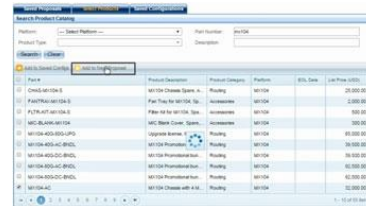
ラーニング アカデミー関連のニュース



新コース「Junos Fusion Enterprise と EX2300 および EX3400」

「[Junos Fusion Enterprise と EX2300 および EX3400](#)」と題する短期コースでは、シンプルで高信頼、柔軟性に優れたファブリック技術について解説します。画期的な効果を生み出す新たなアプリケーションとサテライトのデバイス。その魅力に迫るコースです。

Juniper Configurator 入門



新規にジュニパーのシステムを構築する場合、さまざまなコンポーネントやオプションをどう組み合わせればいいのか悩みの種です。ジュニパーの見積りに追加できる構成を組んだり、データのエクスポートやメール送信を実行したりするにはどうすればいいのか…。そこで威力を発揮するのが、「[Juniper Configurator 入門](#)」です。アクセス、検索、検証といった基本操作のほか、下記の疑問にお答えします。

- 共有提案をオープンするには？
- 最も単純明快な検索方法は？
- Configurator から機会を登録可能？
- Configurator のタブを開かずにパーツ番号の再確認は可能？